

# 日本学生支援機構貸与奨学金 返還説明会

～2025年3月卒業生対象～

2024.10 学生支援課

# 登録のお願い

大学の奨学金担当窓口 学生支援課の連絡先



札幌学院大学 学生支援課

江別キャンパス（E館2F） 011-375-8282

新札幌キャンパス（1階） 011-802-8635

※奨学金の大事な連絡をする場合があります。  
どちらのキャンパスも登録をお願いします。

## <窓口時間>

9:00 ~ 16:40 (※昼休み対応不可11:20 ~ 12:20)

ただし、火曜は15:00まで、土曜は11:40まで

所属学部に関係なく、どちらのキャンパスでも対応しています。

問い合わせは、学生本人が行うようにして下さい。

# 配布資料（同封書類）

## ①貸与奨学金返還確認票

※自分のものであるか必ず確認して下さい！

## ②2024年度返還のてびき（ダイジェスト版）

## ③口座振替（リレー口座）加入申込書【窓口用】

※②の返還のてびき（ダイジェスト版）に挟んであります。



皆さんからの返還金は、後輩の奨学金として活用されます。  
最後まで責任を持って返還しましょう。

制度変更等により「返還のてびき」に記載の取扱いを見直すことがありますので最新の情報については、本機構ホームページで確認ください。  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/houhou/ftow/tebiki.html>



左の写真「返還のてびき」は、ダイジェスト版より詳しい内容が記載されています。  
配布（同封）はしておりません。

日本学生支援機構のHPもしくはMoodleで  
ご覧下さい。

# 配布資料（同封書類）

④スカラネットパーソナル 振替用口座（リレー口座）

登録手順（スマートフォン用）

⑤振替口座（リレー口座）加入手続きの流れについて

⑥減額返還制度についての案内



- ① 奨学金返還の重要性
- ② 奨学金の返還について
- ③ 貸与終了する時にやらなければならないこと
  - 1. 登録内容の変更手続きについて
  - 2. 口座振替（リレー口座）の加入手続きについて
- ④ 希望者のみ必要な手続きについて
- ⑤ 返還が滞ってしまった場合について
- ⑥ 返還が困難になった場合（救済制度）について
- ⑦ その他

# ①奨学金返還の重要性

- 日本学生支援機構の貸与奨学金は、返還する義務があります。
- 皆さんからの返還金は、後輩の奨学金として直ちに活用される仕組みになっています。
- 皆さんが毎月受け取ってきた奨学金も、先輩からの返還金が主な原資となっています。
- 奨学金制度は一人一人が奨学生としての責任を果たすことにより初めて成り立つ制度です。自覚と責任をもって返還してください。
- 配布している「返還のてびき」はダイジェスト版です。より詳しい「返還のてびき（全体版）」は、Moodle及び日本学生支援機構のホームページに掲載していますので、確認してください。

## ②奨学金の返還について

ページ数をここに  
記載します



本冊子はダイジェスト版です。より詳しい内容については、本機構ホームページに「返還のてびき」として掲載していますのでご確認ください。

なお、制度変更等により「返還のてびき」に記載の取扱いを見直すことがありますので最新の情報については、本機構ホームページで確認してください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/houhou/flow/tebiki.html>



ここからは、「返還のてびき」の内容に沿って説明しますので、一緒にご確認ください。



# ②奨学金の返還について

## ・「返還確認票」の内容の確認について

【第二種機関保証】 貸与奨学金返還確認票

独立行政法人日本学生支援機構は、あなたが奨学金を貸与し、貸与終了後返還することを契約いただいております。以下の内容について確認し、人的保証制度を選択した方は、連帯保証人及び保証人にも内容を確認してもらってください。また、内容に変更がある場合には、所定の届出が必要です（裏面参照）。  
なお、給付奨学金又は授業料等減免の支援対象者で、第一種奨学金の貸与月額が調整され貸与額計が0円となる予定の方は、「借入金額」欄が「¥0」と表示されています。この場合の留意事項は、裏面を参照してください。

独立行政法人日本学生支援機構理事長  
令和 6 年 9 月 3 日

借入金額 ¥ 2 4 0 0 0 0 0

奨学生本人  
奨学生番号 821-XX-XXXXXX CD 9 採用種別 在学  
在学 日本学生支援大学  
住所 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 10-7  
電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-0000  
フリガナ キコウジユンコ  
氏名 機構 順子  
平成 14 年 10 月 27 日生 性別 女

貸与状況	貸与期間	貸与回数	貸与月額	借入総計	借入残高
2021年4月～2023年3月	18回	30000円	240000円	240000円	0円

返還の条件

返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金	
毎月27日	180回	16769円	16769円	16917円	
月賦返還	180回	13688円	13688円	13688円	
月賦返還選択時の総支払額	(利子込み)			2464020円	
月賦分	毎月27日	180回	6843円	6843円	7068円
借入	月賦分	毎月27日	30回	41073円	41085円
借入	半年賦分	毎年1・7月の27日	30回	50355円	50361円
借入	借入返還選択時の総支払額	(利子込み)			3019908円

選択された利率の算定方法：利率固定方式  
注：利率が未確定なため、返還の条件（目安）は、上限利率の年3.0%（増額貸与部分は、年3.2%）で仮算定されています。

【参考】令和6年8月貸与終了者に実際に適用された利率（年X.XX%、増額貸与部分は年X.XXX%）で計算した場合の返還例（※この利率があなたに適用されるわけではありません）

返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金	
毎月27日	180回	13688円	13688円	13688円	
月賦返還	180回	6843円	6843円	7068円	
月賦返還選択時の総支払額	(利子込み)			2464167円	
月賦分	毎月27日	180回	41073円	41073円	41085円
借入	半年賦分	毎年1・7月の27日	30回	50355円	50361円
借入	借入返還選択時の総支払額	(利子込み)			3019908円

ご登録いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む。）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機関が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の業務受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

あなたが貸与を受けた奨学金の種類・保証制度

1つの奨学生番号で借用した金額（元金）の合計

あなたの奨学生番号、住所、電話番号、生年月日、氏名

あなたが選択した割賦方法(\*が付いてる方)による返還期日、返還回数、割賦金、総支払額、選択した利率の算定方法（第二種の場合のみ）

第二種の場合、上記に印字された割賦金・総支払額は利率3%を適用させた場合の金額です。そのため、確定した返還額ではないことをご承知おきください。左下の参考データは、直前に貸与終了した方の実際の返還額ですので参考にしてください。



# ②奨学金の返還について

## ・「返還確認票」の内容の確認について

152338 075 012E99 72101257XA0000001#		「所得連動返還方式（猶予年限特例）」
連帯保証人	住所 〒162 - 0845 東京都新宿区市谷本村町 10-7 電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-9999-0000 フリガナ キコウ イロウ 続柄 父 氏名 機構 一郎 勤務先 (株) 奨学建設 昭和 41 年 2 月 2 日生 ①	
保証人	住所 〒153 - 8503 東京都目黒区駒場4丁目 5-29 電話番号 03-0000-2222 携帯電話番号 090-9999-9999 フリガナ シヨウガク ハナコ 続柄 おば 氏名 奨学 花子 勤務先 (有) 機構商店 昭和 47 年 4 月 4 日生 ②	
***	住所 〒 -	
***	電話番号 *****	携帯電話番号 *****
***	フリガナ	続柄
***	氏名 *****	
		** 年 ** 月 ** 日生

(返還開始に際してのお願い)  
1. 返還金は後輩の奨学金の財源として運用される仕組みとなっています。  
借った奨学金は、貸与終了後に必ず返還しなくてはなりません。  
2. 「スカラネット・パーソナル」又は「口座振替（リレー口座）加入申込書」で加入手続きをお願いします。

学校番号	104900	★
区分	00	
学部学科	2006	
学書No	123456	

104900 2024/09/03 000001 (2021/07)

第一種で、「所得連動返還方式」を選択した方のみ印字されている。  
「定額返還方式」の場合は何も印字されていない

人的保証選択者：連帯保証人、保証人の情報  
機関保証選択者：「その他の連絡先」として登録した方の情報

自分自身の情報及び、右側に印字されている情報は、必ず間違いがないか確認をしてください！  
右側の内容については、ご本人に確認をしてもらってください。

## ②奨学金の返還について

- 「返還確認票」の内容の確認について①
  - ✓ 「返還確認票」には皆さんの個人情報が入印されています。
  - ✓ 第一種奨学金が給付奨学金との併給調整により貸与額が0円で貸与終了となった場合でも、「返還確認票」は発行されます。他に借りた奨学金（第二種奨学金や入学時特別増額貸与奨学金）がなければ、返還手続きは不要です。
  - ✓ 第一種奨学金と併せて貸与を受けた入学時特別増額貸与奨学金については、「返還確認票」は発行されませんが、返還手続きは必要ですので注意してください。入学時特別増額貸与奨学金の借用の有無については、「返還誓約書【本人控】」で確認してください。
  - ✓ 「返還確認票」は、返還が完了するまで大切に保管してください。

## ②奨学金の返還について

### • 返還方法

✓口座振替により行いますので、口座の加入手続きが必要です。

### • 返還が始まる時期

✓貸与終了の翌月から数えて7か月目の月（2025年3月貸与終了者は、2025年10月27日（月））から返還開始します。

### • 毎月の振替日（引き落とし日）

✓月賦・半年賦併用返還いずれの場合も **毎月27日** です。

✓振替日が金融機関の休業日にあたる場合は、翌営業日に振替します。

✓口座が残高不足にならないように、振替日の前営業日までに必ず入金をしておいてください。

### ③貸与終了する時にやらなければならないこと

#### • 口座振替（リレー口座）の加入手続きについて①

✓次の（1）または（2）のいずれかの方法で、口座振替（リレー口座）加入手続きを行う必要があります。奨学生本人の口座を登録する場合は、原則、（1）の方法で加入手続きを行ってください。

（1）スカラネット・パーソナルによる加入手続き

（2）「口座振替（リレー口座）加入申込書」による加入手続き

✓**手続期日：11月29日（金）**

# ③貸与終了する時にやらなければならないこと

## ・口座振替（リレー口座）の加入手続きについて②

### (1) スカラネット・パーソナルによる加入手続き

- ・奨学生本人名義の口座のみ申込可能です。
- ・登録方法については、配布している資料

「スカラネットパーソナル 振替用口座（リレー口座）登録手順（スマートフォン用）」を参照してください！



#### スカラネット・パーソナルへようこそ (スカラネットPS)

##### スカラネット・パーソナルの登録について

・ご利用には各個人でアカウントの新規登録が必要です。奨学金の申込み時や進学届提出時のスカラネットとは異なります。

・現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。

##### スカラネット・パーソナルを活用すると

- ・転居・改姓・勤務先変更等の届出ができます。
- ・振替用口座（リレー口座）登録・変更申込ができます。
- ・繰上返還の申込ができます。
- ・在学滞り懸念・在学滞り期短延滞届の提出ができます。
- ・各種証明書発行依頼ができます。
- ・あなたの奨学金借期の閲覧・確認ができます。
- ・奨学金減額返還額・奨学金返還期短延滞滞り懸念の提出、または作成・印刷ができます。
- ・[体験型サイトについて](#)
- ・[スカラPSに関する質問](#)



ログイン・新規登録は、下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。  
(ユーザID・パスワードを忘れた方も下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。)

ログイン・新規登録

スカラネットPSの登録手順・利用条件の詳細は、下の「登録手順・利用条件」ボタンを押してください。

登録手順・利用条件

スカラネットPSの利用規約は、下の「利用規約」ボタンを押してください。

利用規約

パソコンで行う場合も、  
同じ手順で登録できます。

## ③貸与終了する時にやらなければならないこと

### • 口座振替（リレー口座）の加入手続きについて③

奨学生本人名義以外の口座登録、或いはスカラネット・パーソナルの取扱い対象外の金融機関の口座（三菱UFJ銀行、みずほ信託銀行等）を登録する場合は、（2）の方法で登録してください。

### （2）「口座振替（リレー口座）加入申込書」による加入手続き

- 本日配布している、「振替口座(リレー口座)加入手続きの流れについて」を参照し、手続きを行ってください。

# ③貸与終了する時にやらなければならないこと

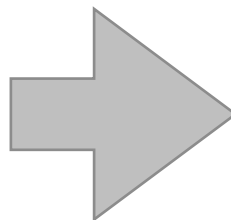
## 「口座振替（リレー口座）加入申込書」による加入手続き方法について



本冊子はダイジェスト版です。より詳しい内容については、本機構ホームページに「返還のてびき」として掲載していますのでご確認ください。

なお、制度変更等により「返還のてびき」に記載の取扱いを見直すことがありますので最新の情報については、本機構ホームページを確認してください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/houhou/flow/tebiki.html>



この申込書は、スカラネット・パーソナルから申込みができない場合に使用してください。

### 口座振替(リレー口座)加入申込書 【窓口用】



口座振替(リレー口座)加入申込書(3枚複写)  
(様式1) 金融機関が保管  
(様式2) 金融機関から日本学生支援機構へ送付  
(様式3) 預・貯金者(口座加入者)の控

日本学生支援機構(JASSO)の貸与奨学金は、貸与終了後、必ず返還する義務があります。この返還金は、直ちに後輩の奨学金として貸与される仕組みとなっており、返還が円滑に行われないと、後輩の奨学金貸与に重大な支障をきたすこととなります。  
一人ひとりが奨学生としての責任を果たすことにより成り立つこの制度の仕組みを理解していただき、約束どおりの返還にご協力ください。

#### ◎ お申込みにあたって

奨学金の返還は、口座振替(引落し)になります。必ず全員が加入手続きをしなければなりません。口座振替(引落し)によって、返還を迅速・確実に行うことができます。

- この申込書を金融機関の窓口に出し、加入手続きを行ってください。金融機関の窓口で手続きしていないものは、機構で発行できません。金融機関から、取扱店(受付印が押印された「様式3」(預・貯金者控))のみ受け取ってください。(様式2は金融機関から機構へ送付されます。)
- ※スカラネット・パーソナルからも加入手続きできます。(奨学生本人以外の預・貯金口座の場合を除く。)

#### ◎ この申込書の取扱金融機関

ゆうちょ銀行、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行(三井UFJ信託銀行、みずほ信託銀行、三井住友信託銀行のみ)、信用金庫、労働金庫、信用組合、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会および一部の漁業協同組合

※この申込書を取り扱っていない金融機関

外国銀行、インターネット専業銀行(楽天銀行、イオン銀行、住信SBIネット銀行、ツニー銀行、Pay Pay銀行、セブン銀行、auじぶん銀行等)、その他一部銀行(SBI新生銀行、あおぞら銀行等)、一部信用組合  
なお、スカラネット・パーソナルから申込み可能な取扱金融機関は、JASSOホームページ、奨学金相談センター(下記参照)をご確認ください。

- 現在、振替手数料は無料となっていますが、今後、振替手数料について変更されることがあります。
- 奨学生本人以外の預・貯金口座でも申込ができます。ただし、奨学金は奨学生本人に貸与されていますので、奨学生本人が機構に返還する義務を負います。したがって、返還があった場合には、奨学生本人に返還しなくてはなりません。
- 既に他の奨学生番号で口座振替(リレー口座)に加入している場合も、あらためて加入手続きをしてください。(既に加入している口座と今回申し込む口座の預・貯金者が同一の場合は、今回の加入口座に統一されます。)
- 奨学生番号が2つ以上あり、それぞれ異なる口座(同一の預・貯金者名の複数の口座、預・貯金者が異なる複数の口座)からの返還を希望する場合は、奨学金相談センター(下記参照)まで電話でお問い合わせください。

#### ◎ 記入上の注意

- 裏面の記入例を参考に、黒のボールペンで記入してください。(文字が消せるペンは使わないでください。) 枚目(預・貯金者控)にまではっきりと転写されるよう、強く記入してください。
- 奨学生情報欄の奨学生番号・生年月日・氏名・勤務先は必須項目です。(ただし、勤務先が未定の場合は空欄可。) 記入漏れのないようご注意ください。
- 今回貸与終了する奨学生番号を記入してください。なお、第一種奨学金に併せて入学時特別増額貸与奨学金(第二種奨学金)の貸与を受けた場合は、第一種奨学金の奨学生番号を記入してください。併用貸与で貸与終了年月が同じ場合は、いずれかの奨学生番号のみを記入してください。

#### ◎ 加入後について

- 口座加入後、「口座振替(リレー口座)加入通知」等をお送りします。振替開始日・振替口座等を必ず確認し、振替日に残高不足で振替不能にならないよう注意してください。スカラネット・パーソナルでも確認できます。
- 口座を変更したい場合は、あらためて加入手続きを行ってください。この申込書は、JASSOホームページから請求できます。なお、変更手続き後、新口座からの振替開始までに1～2か月程度かかります。

#### ◆ JASSOホームページ ◆

口座加入については以下をご覧ください。  
ホーム>奨学金>卒業後の返還>奨学金の返還について>口座振替(リレー口座)による返還>加入方法  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/houhou/furikae/sanyu.html>

#### ◆ 奨学金相談サイト ◆

奨学金のよくある質問や疑問をチャットボット等で解決できるQ&Aサイトです。電話でのお問い合わせの前に、是非ご利用ください。  
<https://www.shogakukin-support.jp/>

#### ◆ スカラネット・パーソナル(スカラネットPS) ◆

奨学生本人の奨学金情報閲覧・確認ができます。  
口座振替(リレー口座)の登録・変更、転記・改姓・勤務先変更等の届出及び繰上返還の申込等が可能です。  
<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>

#### ◆ 電話でのお問い合わせ ◆

奨学金相談センター  
TEL: 0570-666-301 (ナビダイヤル・全国共通)  
※海外からの電話は、一部携帯電話、一部IP電話は、専用ダイヤル: 03-6743-6100へ



# ③貸与終了する時にやらなければならないこと

ゆうちょ銀行で申込む方の記入欄

ゆうちょ銀行以外の金融機関で申込む方の記入欄

様式 1 日本学生支援機構奨学金返還 自動払込利用申込書 (金融機関用)  
預金口座振替依頼書

ゆうちょ銀行 御中  
私は、日本学生支援機構奨学金を私名義の下記口座から自動払込みによって返還したいので申し込みます。  
(※ゆうちょ銀行をご指定の場合は自動払込み規定が適用されます。)

口座番号	00190-9-879010	加入者名	支援機構	払込日	の27日
種目コード	1 6 6 2 7 1	契約種別コード	0	記号	6桁目がある場合は ※欄に記入してください
フリガナ					
氏名					
住所	都道府県				
TEL					

お届印

金融機関 御中 (預金者→取扱金融機関)  
私は、日本学生支援機構奨学金の返還を私名義の下記預金口座から預金口座振替によって返還したいので、裏面の預金口座振替規定を確認のうえ依頼します。

本機構コード	金融機関コード	店コード	預金種目	(振替日)
6 3 8 0			普通 (総合)	割賦金支払月の27日
取扱金融機関名	銀行	本店	口座番号	(右づめで記入してください)
および支店名	信用金庫	支店		
	労働金庫	出張所		
	信用組合			
	農協・漁協			
フリガナ				
氏名				
住所	都道府県			
TEL				

お届印

お届け印忘れずに！

登録したい口座情報を  
どちらかに記入

消えないボールペンで記入！！

©Sapporo Gakuin University, All Rights Reserved. 16

### ③貸与終了する時にやらなければならないこと

奨学生番号

生年月日 昭和 平成 年 月 日

勤務先名 (内定先)

勤務先TEL

① 二枚目以降訂正印は押さないでください。 (金融) 2023.8S

#### 《奨学生番号》

- 第一種と第二種を併用し、最終貸与月が同じ場合は、第二種の奨学生番号のみご記入ください。
- 以前に辞退奨学金があり、その時に口座登録を行っていた場合でも、今回貸与が終了する奨学生番号で再度登録が必要です。

#### 《勤務先名・勤務先TEL》

- 決まっている方のみ、ご記入ください。
- ※加入手続き後に勤務先が決定した場合や、現住所・氏名に変更がある場合は、2025年3月中旬以降にスカラネット・パーソナルから届け出てください。

# ～補足～

- ・口座振替（リレー口座）の加入をした方へは、  
**2025年8月上旬～8月中旬頃**に「口座振替（リレー口座）加入通知」がご自宅に送られますので、ご承知おきください。  
 （封書(A4サイズ)・圧着はがきの2種類があります）

●圧着はがきの場合 ※封書であっても、内容は同じです

第二種 奨学金返還の口座振替（リレー口座）加入通知

先に手続きされたリレー口座加入申込により、奨学金返還の口座振替への加入処理をしました。下記の注意事項に十分留意のうえ、返還明細のとおり返還してください。  
 ※本通知は、右上記載の作成日までに本機構が処理した入金・届出等によって作成しています。本通知と行き違いで他の通知が送付された場合は、各通知の作成年月日を参照してください。

2	氏名	様			この通知は返還完了まで大切に保管してください。
1	奨学生番号	取扱金融機関			
3	借用金額（残元金）	円（      円）	円（      円）	口座番号	
4	年 利 率	%	%	口座名義人	
5	割 賦 方 法	様			
	残 元 金	円	円	円	円
	返 還 回 数	回	回	回	回
	第 一 回 割 賦 金	円	円	円	円
6	割 賦 金	円	円	円	円
	最 終 割 賦 金	円	円	円	円
	返 還 期 日				
	返 還 開 始 年 月 日				
7	初 回 振 替 日				
	初回振替額（含利息）	円		円	

※振替日：休業日の場合は、翌営業日

(注意事項)  
 1. 振替日の前日（振替日が金融機関の休業日の場合は前営業日）までに必ず残高を確認し、不足がないようにしてください。残高不足の場合は、翌月27日に再度振替を依頼しますが、振替不能が連続して4回以上となったときは、口座振替を停止します。月賦・半年賦併用返還の場合は、1月・7月は半年賦分の返還月のため、振替額が他の月の約7倍となります。また、奨学生番号が二つ以上ある場合は、まとめて振替請求します。いずれの場合も、預金残高が合計額に不足すると、振替不能になりますので注意してください。  
 2. 延滞している割賦金及び延滞金がある場合は、初回振替額に加算されています。  
 3. 発送等に依る事務処理手続きの都合により、作成日から本通知の到着まで時間を要する場合があります。ご了承ください。ご承知ください。よろしくお願いいたします。  
 4. 一部繰上返還をした場合、次回以降の返還期日を繰り上げて返還することとなり、返還期間が短縮されます。  
 5. 延滞が3ヶ月以上になると、あなたの個人情報と延滞者として個人情報機関に登録することになりますので注意してください。  
 （注意：登録の判定は、返還開始年月日から6ヶ月経過以降、毎月実施されます。）

(6/64)

第二種奨学生の場合、

この通知書に確定した利率や  
 月額等が印字されていますので、  
 ご確認ください。

## ④希望者のみ必要な手続きについて

### ・第一種奨学金（無利子）の返還方式

✓返還方式には、定額返還方式と所得連動返還方式があります。

#### チェック✓

#### (1) 定額返還方式

・貸与総額に応じて毎月の返還金額が決まります。

#### (2) 所得連動返還方式（機関保証制度選択者のみ選択可）

- ・毎月の返還額は、原則として、日本学生支援機構がマイナンバーを利用して取得する、卒業後の毎年の課税総所得金額に応じて決まります。
- ・返還月額最低金額は2,000円であるため、所得金額から算出された額が2,000円を下回る場合でも、返還額は2,000円となります。

## ④希望者のみ必要な手続きについて

### ・返還方式の変更について①

**11月29日（金）**  
までに変更手続き必要！！

所得連動返還方式



定額返還方式

**貸与終了後も**  
変更可能！

定額返還方式



所得連動返還方式

所得連動返還方式 は、保証制度が機関保証制度に限定されますので、

人的保証を選択している方は、機関保証に変更が必要です。  
なお、変更の際に保証料を一括で支払う必要がありますので、ご承知おきください。

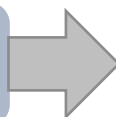




## ④希望者のみ必要な手続きについて

### ・返還方式の変更について②

所得連動返還方式



定額返還方式

期日を過ぎた場合、変更はできません！ご注意ください。

様式は説明会終了後に配布しますので、  
希望者は学生支援課にお越しください。

- 提出書類：【様式31】第一種返還方式変更届

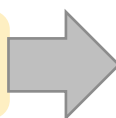
提出先：学生支援課

- 提出期日：11月29日（金）16時40分

## ④希望者のみ必要な手続きについて

### ・返還方式の変更について③

定額返還方式



所得連動返還方式

※貸与終了後も変更可能です。期日を過ぎてしまう場合は、貸与終了後にご自身で変更手続きをしてください。

#### ● 提出書類

#### ● 第一種返還方式変更届

※人的保証者の場合：第一種返還方式変更届兼保証の変更依頼書

#### ● マイナンバー提出書

※奨学金申込時にマイナンバーカードを提出していない方のみ

#### ● 提出先：学生支援課

#### ● 提出期日：11月29日（金）16時40分

様式は説明会終了後に配布しますので、希望者は学生支援課にお越しください。



## ④希望者のみ必要な手続きについて

### • 第二種奨学金（有利子）の返還方式

- ✓返還方式は、貸与総額に応じて毎月の返還金額が決まる「定額返還方式」のみです。
- ✓在学中は無利子ですが、貸与終了の翌月1日から利子が発生します。
- ✓利率の算定方式は、奨学金の申込時に「利率固定方式」または「利率見直し方式」のいずれかを選択しています。

### チェック

【参考】2024年3月に貸与終了した奨学金の利率

- 利率固定方式：年1.140%
- 利率見直し方式：年0.500%

#### (1) 利率固定方式

- 貸与終了時点で決定した利率が返還完了まで適用されます。

#### (2) 利率見直し方式

- 貸与終了時点で決定した利率を返還期間中概ね5年ごとに見直します。

いずれの方式も利率は年3%が上限です。

## ④希望者のみ必要な手続きについて

- 利率の算定方式の変更を希望する場合・・・

様式は説明会終了後に配布しますので、  
希望者は学生支援課にお越してください。

✓ 提出書類：【様式11】 第二種奨学金

「利率の算定方法」変更届

✓ 提出場所：学生支援課

✓ 提出期日：11月29日（金）16時40分

## ④希望者のみ必要な手続きについて

### ・登録内容の変更手続きについて①

(1) 奨学生本人・連帯保証人・保証人・「本人以外の連絡先」  
の住所・携帯電話番号・固定電話番号

(2) 連帯保証人・保証人の勤務先

上記の(1)及び(2)を変更する場合は、

2025年3月中旬以降に、スカラネット・パーソナルから

ご自身で変更してください。

## ④希望者のみ必要な手続きについて

### ・登録内容の変更手続きについて②

(3) 奨学生本人・連帯保証人・保証人・「本人以外の連絡先」

の氏名・生年月日

(4) 連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先の **続柄**

(5) 連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先の **人物変更**



上記(3)～(5)は、変更が生じたらすぐに変更手続きをする必要があります。在学中に変更手続きをするための期日は

**11月29日(金)**です！それ以降は、貸与終了後に

ご自身でスカラACから変更手続きを行ってください。

## ④希望者のみ必要な手続きについて

### • 登録内容の変更手続きについて③

#### ✓保証制度の変更【人的保証から機関保証への変更のみ】

- 連帯保証人・保証人の変更が必要だが、適切な人が選任できない場合は、人的保証から機関保証に変更が必要です。

例) 連帯保証人又は保証人が死亡、破産等により保証能力を喪失した場合等



機関保証に変更する場合は、貸与始期に遡って保証料を一括で納入する必要があります！

機関保証から人的保証への変更はできません！

## ④希望者のみ必要な手続きについて

- 保証制度の変更を希望する場合・・・

様式は説明会終了後に配布しますので、  
希望者は学生支援課にお越しください。

✓ 提出書類：保証の変更依頼書

提出場所：学生支援課

✓ 提出期日：**11月29日（金）16時40分**

※これ以降に変更することになった場合は、  
直接奨学金相談センターへ問い合わせてください。

## ⑤返還が滞ってしまった場合について

P. 8

### • 延滞金

約束の期日を過ぎると、延滞となった返還月額に対し、年3%の割合で返還期日の翌日から延滞している日数に応じて延滞金が課されます。

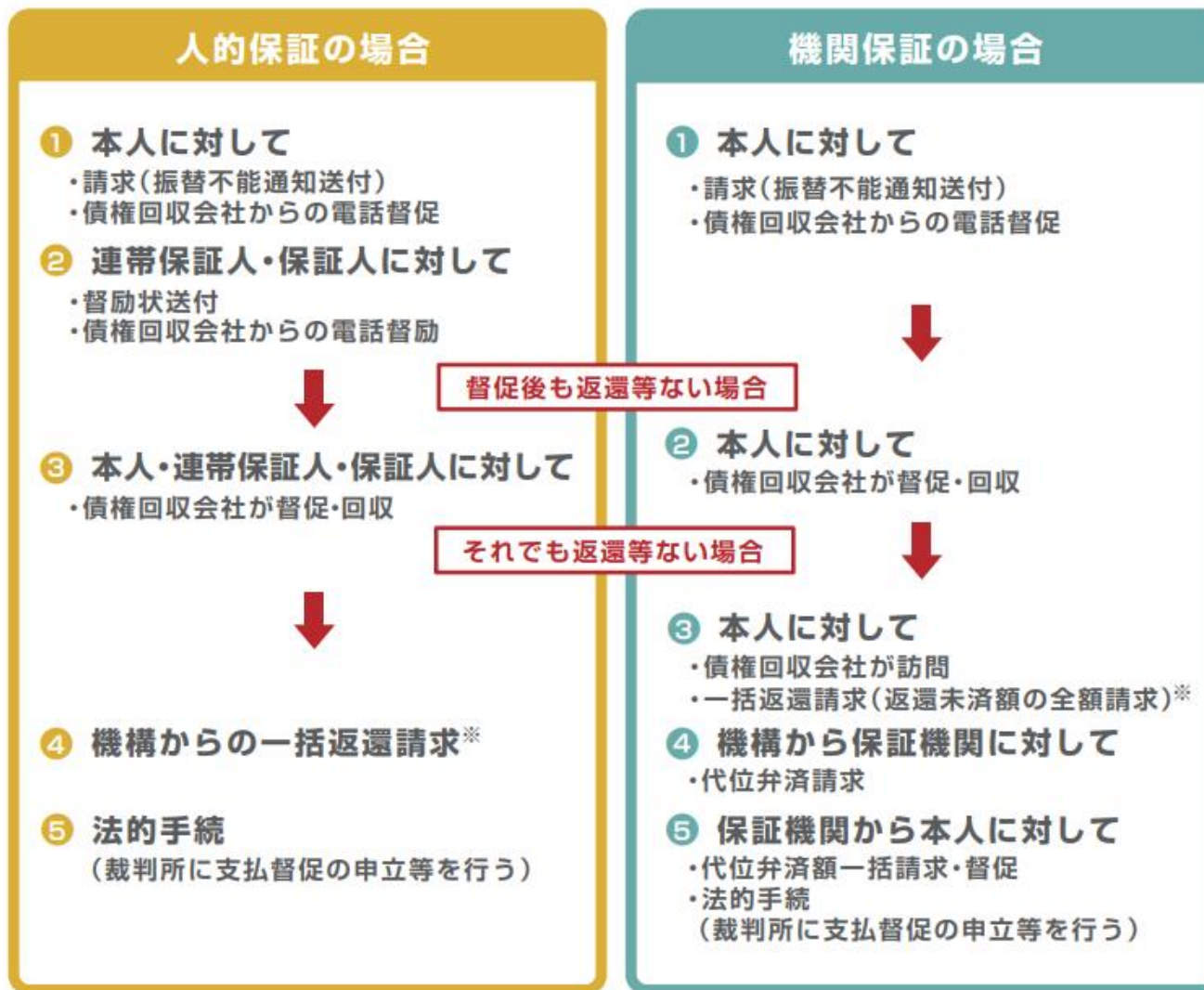
### • 個人情報情報機関への登録

- ✓「個人情報情報機関」とは、会員である銀行やクレジットカード会社から収集した個人情報の管理と、会員からの照会に対し個人情報を提供することを主に行っている機関です。
- ✓一度登録された情報は、延滞中は延滞者として登録され続けます。
- ✓個人情報信用機関に登録された情報は、返還完了後5年が経過するまで残ります。



# ⑤返還が滞ってしまった場合について


## ・督促（延滞した場合の流れ）



## ⑥返還が困難になった場合（救済制度）について

### • 在学猶予

- ✓奨学金の辞退後や貸与終了後に、引き続き在学する場合または別の学校へ進学する場合に、スカラネット・パーソナルから「**在学猶予願**」を提出することで、在学している期間中返還期限を猶予することができます。
- ✓在学猶予制度の適用期間の上限は、通算10年です。
- ✓「在学猶予願」を提出した後に、早期卒業・退学等で在学期間が短くなった場合は、必ず在学中にスカラネット・パーソナルから「**在学猶予期間短縮願**」を提出する必要があります。



希望者へは、提出方法についての資料をお渡しします。  
学生支援課にお越しく下さい。

## ⑥返還が困難になった場合（救済制度）について

### ・減額返還・返還期限猶予

- ✓奨学生本人が経済困難、災害や傷病などの理由により返還が困難な事情が生じた場合、機構では減額返還や返還期限猶予の救済制度を設けています。
- ✓減額返還制度や返還期限猶予制度を利用した場合でも、返還総額は変わりません。

## ⑥返還が困難になった場合（救済制度）について

### (1) 減額返還制度

- ✓本来の割賦金額を2分の1または3分の1に減額し、適用期間に応じた分の返還期間を延ばして返還する制度です。
- ✓1回の申請につき最長12か月まで願い出でき、適用期間の上限は通算15年です。
- ✓口座振替（リレー口座）に加入していることが条件となります。
- ✓スカラネット・パーソナルの「各種手続」画面の「6.減額返還願」より願い出てください。
- ✓延滞している場合は、対象になりません。
- ✓「所得連動返還方式」の返還方法を選択している方は、減額返還制度の対象になりません。
- ✓減額返還中に、当初返還月額での返還が可能となった場合は、減額返還の適用期間を短縮することができません。

## ⑥返還が困難になった場合（救済制度）について

### (2) 返還期限猶予

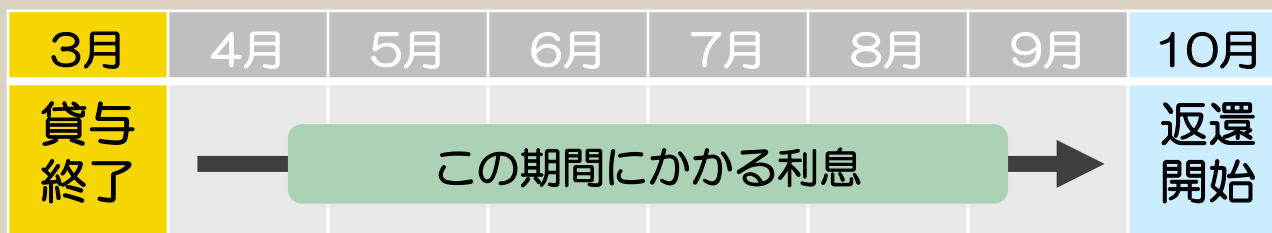
- ✓経済困難等により返還が困難な場合に、願い出により返還期限を猶予できる制度です。
- ✓スカラネット・パーソナルの「各種手続」画面の「7.返還期限猶予願」より願い出てください。
- ✓1年毎の願い出が必要となります。経済困難や失業中などの事由の場合、適用期間の上限は通算10年です。
- ✓災害、傷病、生活保護受給中、産前産後休業、及び育児休業は、取得年数の制限がありません。

## ⑦その他

### ・繰上返還について

- ✓貸与終了後、全額または一部を繰り上げて返還することができます。
- ✓第二種奨学金については、繰り上げた期間の利子はかかりません。

ただし、据置期間利息（貸与終了後（4月）から返還が始まるまで（9月）の期間の利子のこと）はかかります。



全ての返還が終わるまでの返還回（月）数に均等に分割されて返還額に加えられます。

- ★総貸与額（100万円）、貸与利率（1.0%）、返還期間（10年間（120回））の場合  
年間利息：10,000円（100万円×1.0%）、1か月あたり利息：833円（10,000円÷12か月）  
据置期間利息総額（6か月分）4,998円（833円×6か月）、  
1か月の据置期間利息：41円（4,998円÷120回）

# ⑦その他

繰上返還をする場合、  
期日までに口座登録を  
している必要があります！

## ・繰上返還について

✓申込方法

口座振替加入手続き完了後、スカラネット・パーソナルから申し込みます。

### ①在学中に繰上返還をする場合

申込期間（予定※）	2025年3月1日(土)～3月14日(金)
入金方法	口座振替
振替日	2025年3月27日(木)
繰上した場合の利子 (第二種奨学金の場合)	利子はかかりません

※繰上返還後の振替開始年月は2025年10月のまま変わりません。

※申込期間はあくまで予定です。

申込みの際は、日本学生支援機構のホームページを確認してください。



# ⑦その他

## ・繰上返還について

### ②卒業後、返還開始の前月までに繰上返還する場合 (2025年4月1日～9月27日)

申込期間 (予定※)	繰上返還を希望する前月中旬～当月中旬
入金方法	口座振替
振替日	振替を希望した月の27日
繰上した場合の利子 (第二種奨学金の場合)	繰上返還する日までの利子がかかります

※申込期間はあくまで予定です。

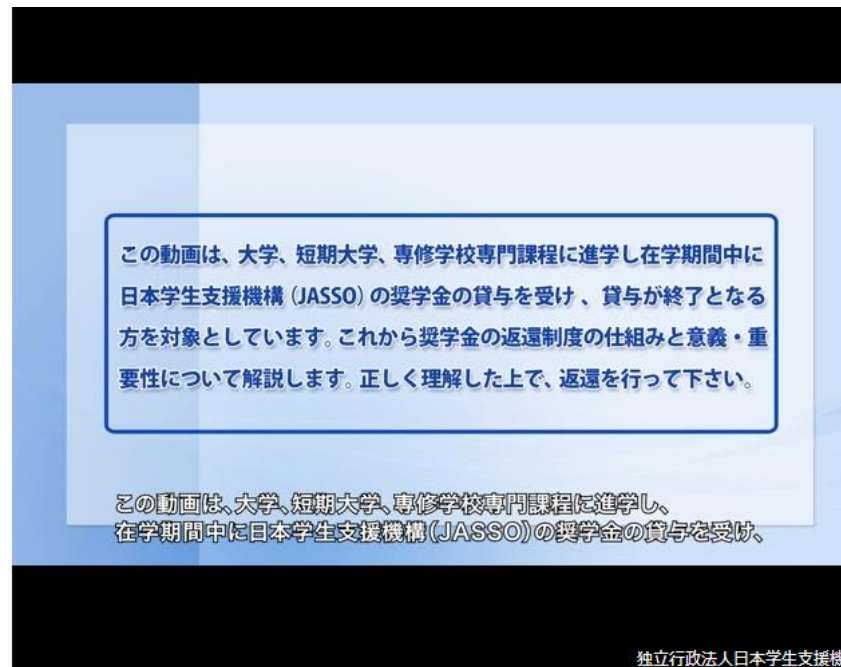
申込みの際は、日本学生支援機構のホームページを確認してください。

※繰上返還後の振替開始年月は2025年10月のまま変わりません。

# 「Moodle」に資料を掲載しています！

本日説明した内容について、より詳しく説明している動画があります。

Moodleに掲載していますので、各自、視聴をお願いします。



この後皆さんが行うこと・・・

- ①「返還確認票」の印字内容に誤りがないか、連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先の方に確認する
- ②誤りがあり、貸与終了前に変更をしなければならない内容については、学生支援課窓口で手続きを行う

③口座振替（リレー口座）の加入手続きを行う

➡ 11月29日（金）中まで！

④以下の項目を変更したい場合は、期日までに書類を学生支援課に提出する

- (1) 第一種奨学金（無利子）の返還方式の変更
- (2) 保証制度の変更（人的保証→機関保証のみ）
- (3) 第二種奨学金（有利子）の利率の算定方法の変更

➡ 11月29日（金）16:40 まで！

### ③貸与終了する時にやらなければならないこと

## ①スカラネット・パーソナルでの口座振替（リレー口座）の加入手続き

P.2

#### 1. スカラネット・パーソナルにログイン

～手順資料のp.2「奨学生番号の確認」まではデモサイトで

[トップ - スカラネット・パーソナル \(jasso.go.jp\)](http://jasso.go.jp)

#### 2. 金融機関の選択からは、「説明会資料／スカラネット・パーソナル振替用口座（リレー口座）登録申込手順」のP.21に沿って説明

#### 3. 受付完了ページと、申込内容の確認方法まで、手順資料に沿って説明